

(公社) 日本技術士会埼玉県支部 CPD 委員会活動報告

「ものづくり大学技術士制度説明会 (5/30)」

報告日：2024年5月31日

1. 活動テーマ：ものづくり大学での技術士制度の説明
2. 開催日時：2024年5月30日(木) 17:10~18:20
3. 開催場所：ものづくり大学中央棟 C-1020 大講義室

(〒361-0038 埼玉県行田市前谷 333 番地 TEL：048-564-3200)

説明会は講義室で対面にて実施したが、参加できなかった学生等への説明のため、Video での撮影が行われた。

4. 参加者人数：26名

建築学科、情報メカトロニクス学科学部生、大学院生 計 21名

ものづくり大学同窓会 中元良成氏 神裕仁氏

主催者：技能工芸学部 学部長 教授 大垣賀津雄氏(技術士)

説明者：埼玉県支部 伏見隆夫(講師)、白岩信裕(随行者)

5. 説明用資料

①パンフレット「技術士試験 受験のすすめ」(公益社団法人日本技術士会 令和6年3月版)

②レジュメ「技術士制度について～制度及び技術士試験の概要～」(パンフレットの補完資料)

なお、制度の説明は、配布資料を活用しつつPPTにて実施した。

6. 実施記録

6. 1 主催者挨拶(及び司会)

学部長 教授 大垣賀津雄氏(建設、総合技術監理)

技術士は理系分野の三大資格の一つであり、建設分野では業務上、大いに尊重される資格である。それもあり一次試験合格は就職で採用者に評価されるので、学生の皆さんは学生時代に是非とも一次試験の受験を奨める。本日の説明会では、技術士会(埼玉県支部)から講師を招き、資格取得の意義や取得のための試験制度に関し説明を受ける。

6. 2 技術士制度の説明

埼玉県支部 CPD 委員会副委員長 伏見隆夫(経営工学、総合技術監理)

技術士資格取得には大きく一次試験、実務経験、二次試験(筆記試験+口頭試問)があり、今回一次試験受験と実務経験について主に説明すると話され、技術士を知ってもらう為、PR 動画((公社)日本技術士会制作「技術士について」)2本(約5分間)の放映を行った。

その後、PPTにて、技術士法、技術士資格取得の三つの行程、技術士資格の有用性、資格取得試験の概要が説明された。主に一次試験について説明され、合格後の二次試験受験までの実務期間には資質能力(コンピテンシー)を育成するのがよいと話された。また今年度の一次試験受験申込は来月開始で、申請は申請案内をよく読み行うよう注意がなされた。

6. 3 その他

説明会の様子



以上
(記録：白岩信裕)